

# 防災・減災におけるSNS等の民間情報の活用等に関する検討の進め方について

平成26年6月19日  
事務局

## 検討の視点（案）

### <現状について>

SNSで防災情報を発信するとしている市区町村の割合は、約4割※。

ただ、有効な情報発信方法が十分整理されているとは言えない面がある。また、災害時の課題の1つとして、情報の不足が挙げられている。

※6月17日現在20都道府県ホームページ調査

これらの状況をふまえて次のような視点での議論が可能ではないか。



### <検討事項>

1. SNS等民間情報の自治体における活用方法
  - (1) 情報源(情報収集)として
  - (2) 連絡手段(情報発信)として
2. 活用可能な災害と時間帯(フェーズ)
3. 自治体防災に実際に活用するための課題解決策

# 検討の視点（案）

## <検討点（案）>

### 1. SNS等民間情報の自治体における活用方法

#### （1）情報源（情報収集）として

信頼度の高い情報収集のための方策の検討

（想定される方策の例）

- ・民間企業の該当データ購入

→どのようなデータがあるのか

- ・情報報告（発信）者への任命と定量的な報告方法（フォーマットやアプリの採用等）の確立

→先進的な取り組みの有無、長所と短所の整理

- ・全量データを用いたデータマイニング（情報の整理・解析による現状把握）

→自治体への報告目的以外で発信されている全てのデータの内容からわかる災害種別、被害状況、位置推測の可能性

## 検討の視点（案）

### <検討点（案）>

#### 1. SNS等民間情報の自治体における活用方法

##### （2）連絡手段（情報発信）として

平時の利用と連続した質の高い情報発信

→迅速・的確な情報の発信、テキスト情報の特性を活用した情報発信（状況変化を分かりやすく示す）など

#### 2. 活用可能な災害と時間帯（フェーズ）

適応可能な災害種別、時間帯（フェーズ）別の使い方

→洪水・土石流・豪雨・地震・大雪など

→災害直前・発災・初動・救援・復旧

#### 3. 自治体防災に活用するための課題解決策の検討

過度な作業負荷等をかけずに情報を利用するための方策

→組み合わせることで迅速な評価が可能となる民間情報の活用など

## 検討のすすめ方（案）

回数	議題	時期
第1回	<ul style="list-style-type: none"><li>・検討会について</li><li>・これまでの分科会及び事務局による調査・検討状況について</li><li>・議題(1)情報源(情報収集)としてのSNS等民間情報の活用について →信頼度の高い情報収集の検討</li></ul>	6月中旬
第2回	<ul style="list-style-type: none"><li>・議題(2)連絡手段(情報発信)としてのSNS等民間情報の活用について →平時の利用と連続した質の高い情報発信</li><li>・議題(3)SNS等民間情報が活用可能な災害と時間帯(フェーズ)について →災害の種類、災害時の時間帯(フェーズ)、被災地域ほか</li></ul>	7月上旬
第3回	<ul style="list-style-type: none"><li>・これまでの検討の整理と報告</li><li>・議題(4)自治体防災に活用するための課題解決策の検討 →これまでの議論を踏まえた現実的な課題解決方策の検討</li><li>・まとめ</li></ul>	7月下旬
分科会への報告		8月中